

2018年7月30日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

社外取締役の選任について

山内麻理・同志社大学客員教授を選任、コーポレート・ガバナンス態勢を強化

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、本日開催の臨時株主総会において取締役選任議案を決議し、新たに山内麻理氏(同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター客員教授)を社外取締役として選任しましたので、お知らせいたします。

山内氏は、モルガン・スタンレー証券株式会社、JP モルガン証券株式会社などグローバル金融機関で勤務したのち、UBS 証券株式会社にてウェルスマネジメント部門、商品開発責任者・マネージング・ディレクターを務められました。その後、カリフォルニア大学バークレー校東アジア研究所客員研究員を経て、2014年4月に現職に就任され、企業経営や雇用システムなどについての研究活動に従事されています。

このたびの山内氏の就任により、日興アセットの取締役会は、常勤取締役3名、非常勤取締役7名の、計10名で構成され、そのうち半数の5名は、今年5月に就任した岩間陽一郎 社外取締役・取締役会議長をはじめとする社外取締役が占めることとなります。日興アセットは真に独立した社外取締役を擁することにより、資産運用会社としての経営・運営の独立性と透明性の確保を図ってまいります。

日興アセットは資産運用会社として、お客様の利益を最優先に行動することを使命とし、フィデューシャリー原則と ESG(環境・社会・ガバナンス)原則を当社の企業理念の最高位に位置づけています。こうした理念のもと、業界最高水準のガバナンス態勢をいっそう強化する取り組みを絶え間なく続けてまいります。社外取締役による経営への牽制機能の更なる充実を図り、高い透明性を維持することは、こうした取り組みの重要な部分を占めるものです。

日興アセット代表取締役社長兼 CEO の柴田拓美は、「グローバル金融機関での豊富な実務経験や経営・雇用・人事に係る研究実績、さらには北米・南米・欧州・アジアの国々での多彩な国際経験を誇る山内氏を日興アセットの取締役会に迎えることができ、非常に光栄です。その専門的知識や経験を弊社のコーポレート・ガバナンスのさらなる強化に活かしていただけるものと確信しています」と述べています。

以上

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約23.4兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2018年3月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会